

子育てQ&A「9月6日（金）2歳児学級」

【子育てQ&A】

Q：トイトレが進まない(3歳2ヶ月)

A：トイレトレーニングは焦ってはダメです。ママの気持ちは子どもにはよく伝わります。まずはトイレに足を運ぶことから始めましょう。おしっこが出なくても、朝起きた時やお風呂の前、寝る前など決まった時間にトイレに誘ってみましょう。最初は誘ったからと言ってすぐにトイレに行けるとは限りません。しかし、声をかけることは重要で、トイレに興味を持ち始めたらトイトレスタートです。また、無理に連れて行くことはしません。根気よく声掛けしましょう。

子どもがトイレに行きたくない理由は様々です。遊びを中断するのがイヤだったり、トイレが怖かったり、気分が乗らないなど。ですからトイレに誘うタイミングやトイレの環境を整えるのも効果的です(好きなキャラクターの絵を貼る、便座に座った時に足がつくように踏み台を用意する)。

バンビーニにも幼児用のトイレが設置されています。環境の違うトイレは効果的ですし、トイレを利用しているお友達の姿を見るのも良い刺激になると思います。試行錯誤しながら根気よく進めていきましょう。そしてトイレが上手くいった時はたくさん褒めてください。自信につながります。できなくても当たり前、できたらラッキー！！という気持ちで取り組みましょう。

Q：集団生活が心配(2歳11ヶ月)

A：幼稚園・保育園に願書を出す頃になり、入園の準備が始まりましたね。産まれてからずっと一緒にいたママと離れて集団で生活していくのはママ達もですが、子どもたちも不安な事です。しかし、子どもたちは順応性が高く、自然と理解し集団生活に慣れていきます。また園の先生方も子どもたちの様子を理解し楽しく園生活が送れるよう見守ってくださいます。ママの不安は子どもに伝わります。どっしり構えて見守りましょう。

園生活や発達面などで不安なことがある場合は、アンブレラや保健センターなどで相談したり、先輩ママから話を聞いたりするのも良いですね。集団生活は社会に出る第一歩です。親から離れて生活するので今からは十分にスキンシップをとりたくさん甘えさせてあげてください。一緒に過ごす時間を大切にしてくださいね。

Q：ママを叩く、下の子を突き飛ばす(故意に)、叱り方が分からない(3歳)

A：下の子が生まれるまでは家族の中心でみんなの愛情を独り占めしていたのに、環境が少し変わり戸惑いや寂しさを感じているかもしれません。親としては同じように愛情を注いで可愛がっていても上の子をついつい注意してしまいますね。上の子も戸惑いや寂しいという気持ちを上手く伝えられず下の子にちょっかいを出しているのでしょう。下の子にやきもちをやいているようであれば、上の子とスキンシップをとる時間を大切にしてください。また下の子のお世話を一緒にするなど、常に上の子に声をかけることを意識してみてください。ママを叩いたり、本当に危ないことをしたりするときは、注意しないといけない時もあります。そういうときは、「痛いよ」「やめて」と短い言葉で伝えるようにしましょう。下の子に手がかりついついお兄ちゃんやお姉ちゃんという気持ちが強くなりますがまだまだ3歳とママに甘えたい時期ですね。